

【報道関係各位】

現場管理システム『目視録』と見積・請求ソフト『BALENA』が連携

エー・エス・ディとオフィスコンシェルジュが建設業の「経営状況の見える化」で協業

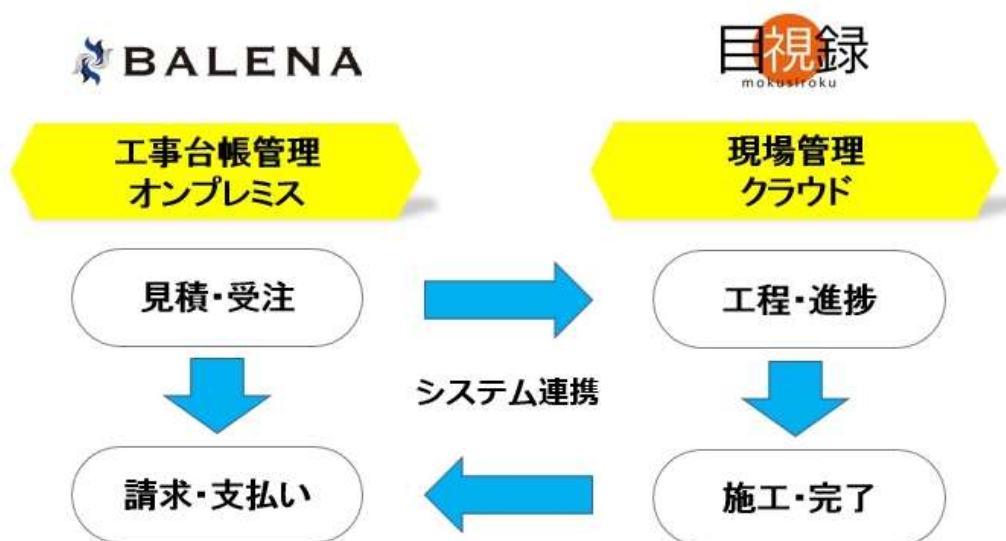
株式会社エー・エス・ディ（本社：横浜市港北区、代表取締役社長：内山岳彦）は、現場管理クラウドサービス『目視録』のシステム連携のためのインターフェイスを整備し、このたび株式会社オフィスコンシェルジュ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：小松延顕）の見積・請求管理ソフト『BALENA』と連携し、建設業における経営状況の見える化を実現するための協業を発表しました。

エー・エス・ディの現場管理システム『目視録』は、スマートフォンを活用して工程進捗管理や施工写真報告などの建設現場の施工品質情報を整理・共有することができ、現場監督や職人が現場情報をリアルタイムに登録できるクラウドシステムです。

一方、オフィスコンシェルジュが提供する建設業向けの見積・請求管理ソフト『BALENA』は、見積書と請求書発行、売上・支払いの入出金管理や給与管理などの計数管理をおこない、工事受注台帳管理ができるオンプレミス（自社設置、運用型）システムとなっています。

【協業によるシステム連携の概要とメリット】

今回のシステム連携では、工事単位で現場情報が紐づけられて見積・受注から請求・支払いにいたる入出金管理の工事台帳管理システムと、現場の工程・進捗から施工・完了の現場管理システムが連動できるようになります。今後、両製品の併用を推進することにより、処理が手戻りすることも無くなるうえに月次決算も明確になり、高度な経営状況の見える化が実現できます。



システム連携により事務処理と現場管理が連動するので経営状況が見える化できます。

【エー・エス・ディについて】

株式会社エー・エス・ディ（ASD：Advanced Solution Design）は、安全で安心できる住まいづくりの現場品質向上と業務効率向上を目指し、2000年2月に設立されました。以来、建設・建築業者向けクラウドサービス「目視録」や住宅履歴情報サービス「住歴録」、スマホ用赤外線カメラ「FLIR ONE」活用など、ユニークかつ高機能な製品サービスの開発とシステムインテグレーションを提供。また当社の取り組みが評価され、経済産業省主催の「2016年 先進的なリフォーム事業者表彰」を受賞しています。

■ホームページ：<http://www.asd-inc.co.jp/>

【オフィスコンシェルジュについて】

株式会社オフィスコンシェルジュ（OfficeConcierge）は、FileMaker を利用した業務ソフトの提供を目指し、2010年2月に設立されました。建設業の事務処理をスムーズにおこなうため、工事受注台帳を中心に見積・売上から支払い・入出金管理ができる「BALENA」を開発。その累計導入社数は250社を超えています。また、同社は建築職人甲子園の協賛企業として建設業界の活性化に取り組んでいます。

■ホームページ：<https://www.office-concierge.co.jp/>

【本リリースおよびセミナーに関するお問合せ】

株式会社エー・エス・ディ 営業部：廻谷

■TEL：045-478-2482 ■メール：sales@asd-inc.co.jp